



2026年9月3日
住友生命保険相互会社

～企業向けサービスWhodo整場（フウドセイバー）～
**奈良トヨタ株式会社へ健康経営推進と働きやすい職場づくり支援
「プレコンセプションケアセミナー」を提供**

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、企業向けサービス「両立支援の職場風土づくりプログラム」（サービス名称：Whodo整場（フウドセイバー）※1）のコンテンツとして、このたび奈良トヨタ株式会社（代表取締役社長 菊池 攻、以下「奈良トヨタ」）へ、プレコンセプションケアセミナーを提供しましたのでお知らせします。

住友生命グループは、ウェルビーイングインフラ企業として保険の役割・価値を上げ、万一の保障にとどまらず、お客さまのウェルビーイングに貢献していくという「拡・保険」の考え方のもと、さまざまな商品・サービス・取組みを提供しています。

その取組みの一環として、Whodo整場（フウドセイバー）の継続的なレベルアップに取り組み、不妊治療のみならず、仕事をするうえで向き合う必要がある各種健康課題に対応するコンテンツを拡充しています。住友生命は、Whodo整場（フウドセイバー）を通じて、企業のDE&I推進や相互理解のある職場風土づくりを支援し、お客さまのソーシャル・キャリアウェルビーイングの向上に貢献していきます。

※1 詳細は次のURLをご参照ください。<https://www.sumitomolife.co.jp/corporative/non-insurance/whodos/>

1. 奈良トヨタへの支援について

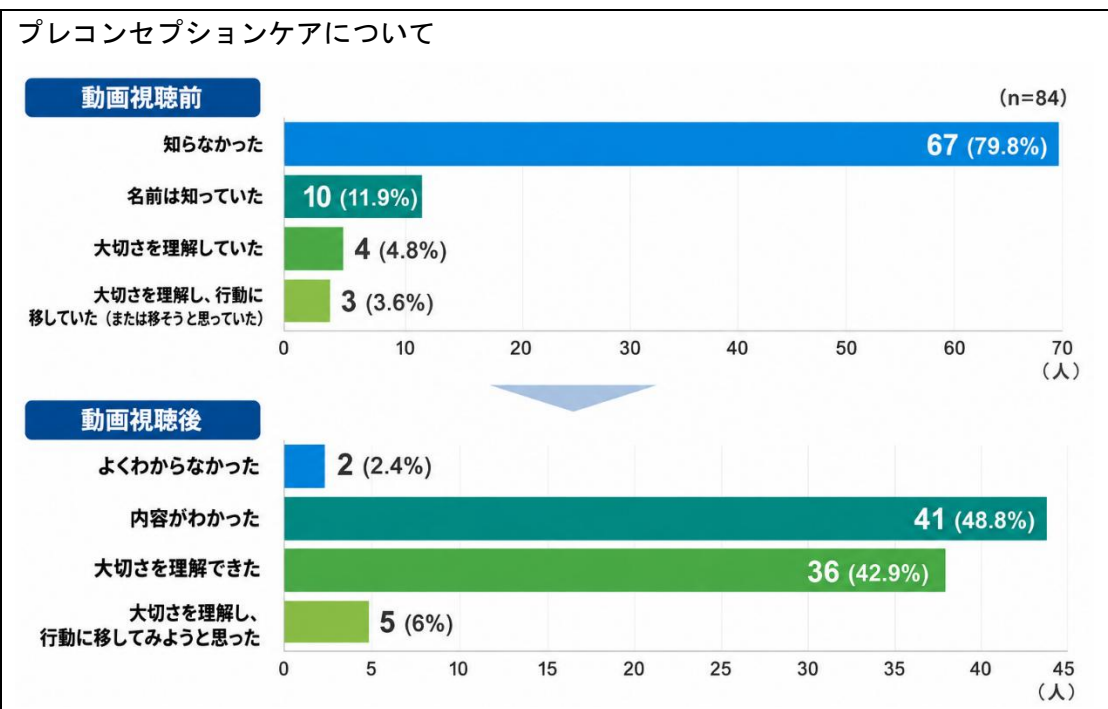
奈良トヨタでは健康経営推進方針として、「社員一人ひとりが健康で生き生きと働き、高い生産性の実現と魅力ある人財の集まる健康風土の構築」を掲げ、健康経営を通じた「従業員の生産性向上」を図るべく、「仕事のやりがい向上」、「ワークライフバランスの充実」、「アブセンティーズムの低減」、「プレゼンティーズムの低減」を目指しています。今回はその一環として、社員が望んだライフプランを実現できる風土を構築すべく、以下の支援を行いました。

オンラインセミナーの実施

テーマ	概要
いつかはこどもが欲しいと思っているあなたへ	ライフプランを考えるうえで知っておきたい妊娠・不妊治療の基礎知識から、仕事との両立、将来の妊娠・出産に向けたプレコンセプションケアまでを幅広く説明しています。



視聴後のアンケート結果（抜粋）



2. オンラインセミナー実施の背景・実施しての感想・今後の展望

奈良トヨタ株式会社 総務部 山上様のコメント

- ・当社は「治療と仕事の両立しやすい職場」や「社員のワークライフバランスの充実」を健康経営推進の重要テーマの一つに掲げています。しかしながら、「不妊治療と仕事の両立」については取り組みが遅れているテーマでした。
- ・取り組みのスタートとして、まず管理者が一定の意識と知識を持つことが重要と考え、管理者を対象に実施いたしました。また一般社員も受講可能とし、一般社員には管理者が当セミナーを受講していることを周知いたしました。
- ・管理者が当テーマのセミナーを受講し知識を身につけていることが分かれば、悩みを抱えている従業員が管理者に相談できる風土が徐々に構築していけるのではないかと考えています。
- ・今後は全社員の知識や理解の促進と各種取り組みの充実を通じて、不妊治療をはじめ、様々な治療や事情を抱える従業員が働きやすい職場づくりに努めてまいります。

3. Who do 整場（フウドセイバー）の今後の展望について

住友生命は、お客さまの健康増進をサポートする Vitality 健康プログラムを中心とした WaaS（Well-being as a Service）※2を通じてお客さまのウェルビーイングに資するサービスの提供を目指しています。

その1つであるWho do 整場（フウドセイバー）の提供を通じて、企業で働く従業員一人ひとりが望んだ「理想のライフプラン」を実現できるよう、「不妊治療と仕事の両立」という大きな社会課題の解決や、いつかは子を持ちたいと思う従業員への早い段階からのサポートによる、社会課題そのものの縮小を目指します。

また、若年層に向けたプレコンセプションケアや、男性育休・産後うつに関するコンテンツの拡充も行っており、今後も社会のトレンドや企業からのニーズを踏まえて、協業パートナーを増やしながらサービスを充実させていきます。

※2 Vitality 健康プログラムを中心とするウェルビーイングに資するサービスエコシステムのことです。

【WaaS の取組みイメージ】



以上

(よくあるご質問)

① 「Whodo 整場（フウドセイバー）」とはどのようなサービスですか。

- ・「Whodo 整場（フウドセイバー）」は、不妊治療をはじめ、女性の健康課題、育児、介護など、従業員がさまざまなライフイベントと仕事を両立できる職場環境づくりを支援する企業向けサービスです。動画コンテンツや研修、専門家への相談窓口、組織診断などを通じて、従業員の理解促進や職場風土の醸成を支援し、企業の DE&I 推進や健康経営の取組みに貢献します。

② サービスを導入するにはどうすればよいですか。

- ・従業員数やプランに応じた諸費用のお見積もり等は、[こちら](#)からお問い合わせください。

③ なぜ不妊治療などの健康課題を職場で取り組む必要があるのですか。

- ・近年、人的資本経営や DE&I 推進への関心が高まる中、従業員がライフイベントや健康課題を理由にキャリアを諦めることなく活躍できる環境づくりは、企業の持続的な成長においても重要なテーマとなっています。住友生命は、Whodo 整場の提供を通じて、誰もが自分らしく働き続けられる職場づくりを支援していきます。

④ 「Whodo 整場（フウドセイバー）」に今後追加予定のコンテンツはありますか。

- ・若年層に向けたプレコンセプションケアや、男性育休・産後うつに関するコンテンツの拡充も行っています。今後も、社会のトレンドや企業からのニーズを踏まえて、協業パートナーを増やしながらサービスの充実を進めていきます。